【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2021年５月14日
【会社名】	株式会社Ｔ＆Ｄホールディングス
【英訳名】	T&D Holdings, Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長　　上原　弘久
【本店の所在の場所】	東京都中央区日本橋二丁目７番１号
【電話番号】	03-3272-6100
【事務連絡者氏名】	代表取締役副社長　　森中　哉也
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区日本橋二丁目７番１号
【電話番号】	03-3272-6100
【事務連絡者氏名】	経営企画部長　池端　修
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号）

１【提出理由】

当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が生じたため、金融商品取引法第24条の５第４項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第２項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

２【報告内容】

（１）当該事象の発生年月日

2021年５月14日

（２）当該事象の内容

当社持分法適用関連会社であるFortitude Group Holdings, LLC（以下「フォーティテュード社」）の第１四半期会計期間（2021年１月１日～2021年３月31日）において、主に米国金利上昇等に伴い会計上の一時的な評価性損失を計上する見込みとなりました。

（３）当該事象の連結損益に与える影響額

当社グループの第１四半期連結会計期間（2021年４月１日～2021年６月30日）において、この評価性損失を含めフォーティテュード社にかかる持分法による投資損失として570億円程度を計上する見込みとなります※。

なお、当社グループではグループの経営実態を表す指標の一つとして、このような市場の変動により会計上生じる一時的な評価性損益等を一部調整した「グループ修正利益」を導入しております。

同社にかかる持分法投資損益に含まれる修正利益相当額は30億円程度の利益を計上しており、同社の四半期想定に対し順調に進捗しております。

※フォーティテュード社の決算日は12月末であり、同社の第１四半期会計期間（2021年１月１日～2021年３月31日）の損益は、当社第１四半期決算に反映されます。

以　上